北海道
東川町
－写真の町－
写真文化首都

ひがしかわ 議会だより

新事務局長を迎えた東川町議会（議場）

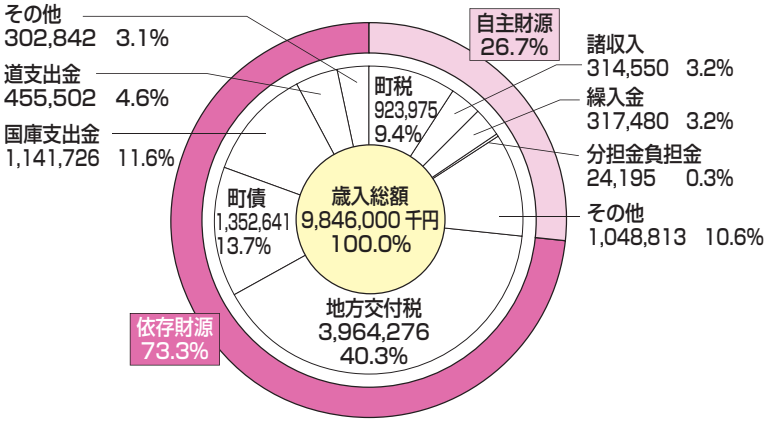
令和２年度予算……２～３
第１回定例会・第１・２回臨時会を開催……４～６
ここが聞きたい！一般質問に５議員が登壇……７～11
議案審議結果……12～13
発議・意見書……14
町民と議会の意見交換会……15～17
議会日誌……18

No.185
令和２年５月１日発行
発行：東川町議会
編集：議会報編集特別委員会
〒071-1492 北海道上川郡東川町東町１丁目
☎0166-82-2111

令和２年度 予算特集

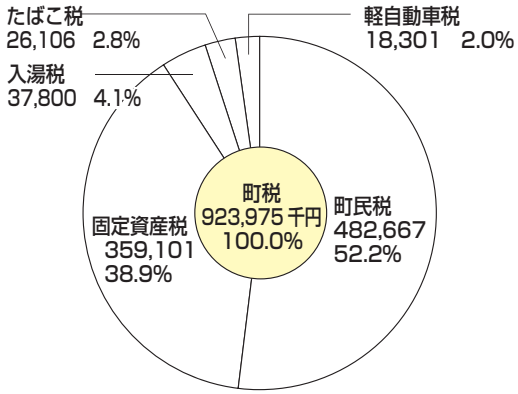
自主財源と依存財源

単位：千円



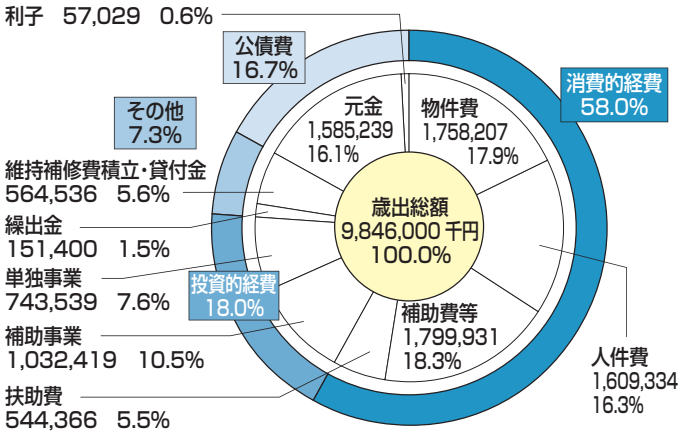
町税の内訳

単位：千円



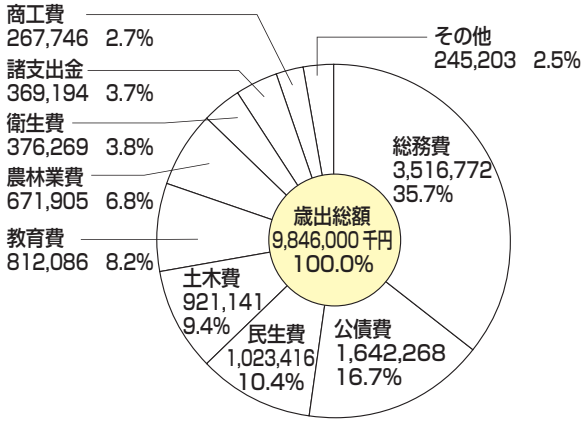
性質別歳出の内訳

単位：千円



目的別歳出の内訳

単位：千円



令和2年度予算

令和２年度一般会計・２特別会計予算案について、総務文教・産業建設常任委員会に分かれて、３月10～12日議案審議を行いました。

一般会計

総額98億4600万円で、前年度当初予算対比11・43％の増、２特別会計を合わせた総額は、104億8770万円で、前年比10億491万円、10・6％の増です。

歳入

①町税

（9億2398万円）

固定資産税の増加により1532万円の増、個人町民税は、農業所得分が、災害・天候不良だった一昨年と比較し1550万円の増収見込みです。

②地方交付税

（39億6428万円）

普通交付税は、幼児教育の無償化など2億700万円増の29億7000万円です。

特別交付税は、地方創生推進交付金など6159万円増の9億9428万円です。

③国庫支出金

（11億4173万円）

酒造施設建設にかかる交付金、1億640万円の増など、ほか7本の事業で7000万円の増です。

④繰入金

（3億1748万円）

減債基金からの繰入、1億8500万円、海洋センター大規模改修など一般財源分3560万円を基金から充当します。

歳出

①指定緊急避難場所防災機能強化事業

（1億2105万円）

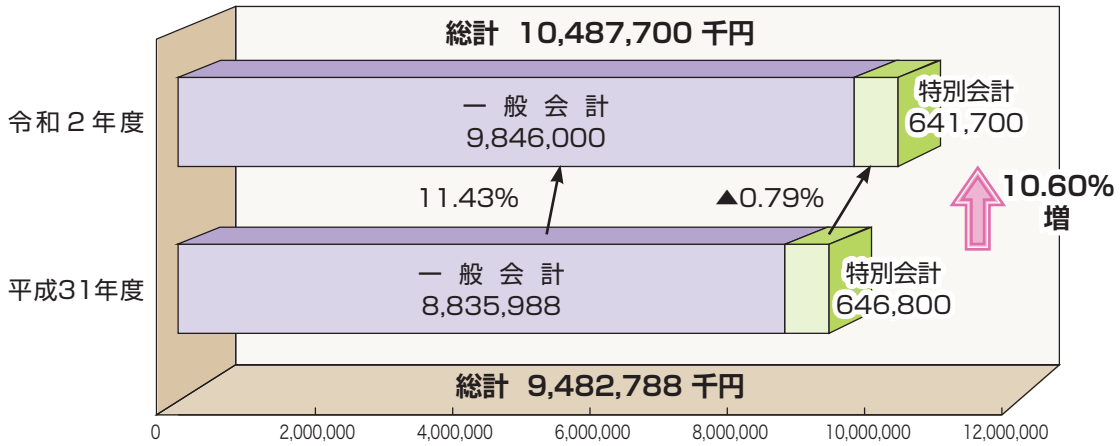
町民運動公園に倉庫や待機場所、トイレなどの整備、災害時における庁舎の屋外給水施設整備の増です。

令和２年度　各会計予算総括表

（単位：千円）

区分		令和２年度当初予算額 A	平成31年度政策予算額（１号補正後）B	比較 増減額 (A-B)=C	比較 増減比率 (C／B)＝D
一般会計		9,846,000	8,835,988	1,010,012	11.43%
特別会計	公共下水道事業	205,900	194,300	11,600	5.97%
	国保町立診療所	435,800	452,500	▲16,700	▲3.69%
	特別会計合計	641,700	646,800	▲5,100	▲0.79%
総合計		10,487,700	9,482,788	1,004,912	10.60%

※特別会計は当初予算との比較



一部事務組合、広域連合への負担金額（一般会計内数）当初予算比

（単位：千円）

区分	令和２年度	平成31年度	増減額	増減比率
大雪地区広域連合	409,913	390,944	18,969	4.85%
大雪葬斎組合	19,399	10,750	8,649	80.46%
大雪清掃組合	84,349	83,703	646	0.77%
大雪消防組合	183,527	186,771	▲3,244	▲1.74%

②東雲飲料水供給施設整備事業（５８００万円）
東雲地区など飲料水供給施設工事予定の増です。

③酒造施設整備事業
（３億６４５０万円）
西２号北23番地、中山湧水池ふれあい公園内に酒造施設建設の増です。

④キトウシ森林公園家族旅行村施設整備事業
（４５６０万円）
ケビンの新築１棟の増です。

⑤北７線道路改良事業
（▲１億４２００万円）
北７線道路改良事業の完了による減です。

⑥東川ゆめ公園整備事業
（９９５６万円）
公園で野球場本部席、などの整備、プレイパーク周辺に屋外健康遊具など整備の増です。

⑦公債費
（16億４２２７万円）
昨年と比較して６４９６万円増えていますが、元利償還を予定しています。

公共下水道特別会計

総額２億５９０万円で、１１６０万円の増です。
下水処理センター建設工事負担金などです。

町立診療所特別会計

総額４億３５８０万円で、１６７０万円の減です。
実績で入院患者数が平均で４・３人の減少、外来では、１・５人の減少を見込んでいます。

総括

経常一般財源35億７７１９万円、予算の段階で、経常収支比率は、78・９％で、前年度より３・６ポイント下がっています。
積立基金の状況は、一般会計21億５６００万円特別会計を含めた基金の総額は、23億７７６８万円の見込みです。

第１回 定例会を開催

●第１回定例会を、令和２年３月９から16日までの８日間、開催しました。
●５名の議員が一般質問をしました。
●令和２年度一般会計・２特別会計の予算案、各種条例案・報告など、および令和元年度一般会計・１特別会計の補正予算案、議案18件・議員提出案３件について審議し原案可決または、承認済・報告済としました。

第１回定例会

令和元年度一般会計補正第７号

歳入、歳出をそれぞれ１２４２万円減額し総額は90億５２７４万円で、主なものは次の通りです。

①社会保障・税番号制度システム整備事業
（３００万円）
マイナンバーカード制度普及に向けて、地方公共団体情報システムへの負担金増額です。

②普通財産管理費
（３００万円）
暮らし体験館２号棟の飲用水を１号棟で使用するためのバイパス工事です。

③地域情報通信基盤整備推進事業減債基金
（▲１０２２万円）
町有光ケーブル移設工事方法の変更による減額です。

④プレミアム付商品券事業
（▲７９０万円）
対象となる非課税世帯等の購入が９２０人となったことによる減額です。

⑤大雪地区広域連合負担金
（▲１１１４万円）
前年度負担金の減額です。

⑥農業振興地域整備更新業務委託料
（▲２１８万円）
事業実施の見送による減額です。

⑦道営水利施設等保全高度化事業負担金
（▲２６８万円）
負担金額確定による減額です。

⑧大雪消防組合負担金
（▲４３０万円）
人件費分が減額です。

⑨社会体育施設運営事業
（▲２２８万円）
事業実施が見送りとなり減額です。

⑩減債基金
（９３０６万円）
財源整理の結果、余剰となる財源を積立てます。

診療所特別会計補正第２号

歳入、歳出をそれぞれ１１９２万円減額し、総額は４億４１５７万円です。
事業費確定に伴い減額するものです。

条例の新規策定と一部改正

①東川町子ども・子育て支援条例の制定

Q（飯塚達央議員）
①条例を制定しないと各種施策ができないか。
②制定するとマイナス面が出るのではないか。
A（保健福祉課長）
①２年度として事業を進めるべきという例を示しました。
A（町長）
②高齢者とか、或いは他の世代の方々に対してマイナスのイメージを持つことはないと考えています。

②固定資産評価審査委員会条例の一部改正

③東川町課設置条例の一部改正

Q（鈴木哉美議員）
文化交流課事務所を１カ所にまとめるのか。
A（市川副町長）
事務所は、現状を踏まえた中でサービスを低下させないか検討します。

④手数料条例の一部改正

⑤放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正

⑥留守家庭学童保育料徴収条例の一部改正

⑦普通河川管理条例の一部改正

⑧町立公園条例の一部改正

⑨幼児センター条例の一部改正

⑩社会教育委員条例の一部改正

Q（鈴木哉美議員）
増員分に関する専門性・地域性など何か条件的な意図があるのか。
A（市川副町長）
本町の人口規模及び活動状態を見ると、多い定数が望まれ、全体の活動を充実させることでの定数増です。

町道路線の廃止及び認定

路線番号63西４丁目道路
路線番号74南５条道路

路線番号90西5号西2丁目道路

財産の取得

①ヨーロッパ家具デザインアーカイブス構築用備品（織田コレクション）
数量　椅子164点
金額　5000万円
契約相手　織田　憲嗣

②定住促進対策事業用共同住宅（東川暮らし体験館2号館）
金額　6609万円
契約相手　落合　博志

Q（飯塚達央議員）
築年数は何年で、リフォームは町に売却目的か。

A（企画総務課長）
築32年で、リフォームなどしてもらい購入します。

令和元年度一般会計補正第8号

歳入、歳出をそれぞれ630万円増額し総額は90億5904万円で、主なものは次の通りです。

①中小企業育成事業（380万円）
融資を受ける中小企業者などに融資実行時に発生する保証料並びに利子の補給金です。

②キトウシ森林公園家族旅行村管理運営事業（250万円）
キャンモアスキービレッジの営業日数短縮のため、シーズン券を購入された381名の方に購入金額の半額分を東川ユニバーサルカードのポイントとして還元し、町内の消費誘導を行うものです。

発議案

①議会委員会条例の一部改正

②議会改革等特別委員会の設置期間延長

③「民族共生の未来を切り開く」決議

意見書

「こども医療費無料化制度の拡充」

第1回臨時会

（3月27日）

令和元年度一般会計補正第9号

歳入、歳出をそれぞれ6億4171万円増額し総額は97億75万円で、主なものは次の通りです。

①文化ギャラリー増築・模様替事業（6億580万円）
文化ギャラリー増築・模様替工事にかかる費用です。

②小学校維持管理事業（2508万円）

③中学校維持管理事業（1083万円）
GIGAスクール構想として、ICT環境整備と、生徒1人に1台の端末及び各学校における高速大容量の校内通信ネットワーク整備です。

Q（飯塚達央議員）
予算額には生徒の全員分のコンピューター（端末）ネットワークの部分が計上されているのか。

A（学校教育課長）
今回は、各5校、小中学校のネットワークに係る費用及び充電保管庫、端末を充電し補完するキャビネットの分が令和元年度補正の対象です。

Q（鈴木哉美議員）
①子ども子育て支援臨時交付金の考え方について、東川の場合はこまくさ保育園、キトキトが入っていますか。

②副食費に関して、どこの保育園の分が入っていていくらですか。

A（子ども未来課長）
①今回の無償化になって減額した保育料で、内訳に入っているのは、幼児センター・こまくさ保育園分です。

②細かい金額は出していませんので、調べて具体的な部分が出れば後ほど報告します。

Q（鶴間松彦議員）
①留保財源は、いくらありますか。

②繰越し留保財源は。

③コロナの対応策は。

④マスクや消毒液が手に入らないので行政で購入して配布しては。

A（企画総務課長）
①1億106万円ほどの留保財源を現状有しています。

②交付税のみの留保財源です。

④マスクは関係機関と調整しています。
消毒液は、感染者が発生した場合分は確保しています。
一般家庭への配給の目途が立ったら報告します。

A（町長）
③全員協議会の中で検討します。

第2回臨時会

（4月10日）

令和元年度一般会計補正第10号専決処分

歳入歳出それぞれ1億7974万円増額し、総額は98億8050万円です。

歳入

地方創生応援税制寄附金（980万円）

企業版ふるさと納税などの増額分です。

歳出

①財政調整基金事業（6800万円）

新型コロナウイルス感染症対策事業に要する財源への積立です。

②国営緊急農地再編整備事業基金事業（4000万円）

未来を見据えた農業振興に資する積立金です。

令和2年度一般会計補正第一号

歳入歳出それぞれ9300万円増額し総額99億3900万円です。

①飲食店等緊急支援事業（585万円）

飲食店の配達支援「出前イーツ」の延長。

②親子食事チケット緊急配布事業（600万円）

親子食事チケットの実施、一人3000円対象は、0歳～18歳・東川高校生・留学生の1600人分です。

期間4月下旬～6月末

③定住促進対策事業（2500万円）

暮らし体験館のゲストハウス4室、Zen事務所、岩島邸の家具を更新することによる家具製造業者への支援です。

④宿泊施設特別緊急支援事業（815万円）

町内の宿泊施設で利用可能な宿泊券の補助をします。

町民5000円×10人×60日・町民外3000円×20人×60日です。

⑤働く機会緊急支援事業（480万円）

新型コロナウイルスの影響で収入が減少した方に、しごとコンビニを通じて働く機会を提供します。

Q（飯塚達央議員）

経済対策の施行時期は。

A（長原副町長）

GW前に開始したい。

Q（鶴間松彦議員）

①事業の期間は。

②国から全自治体に1兆円規模の特別交付税ですか。

A（産業振興課長）

①基本的に全て2カ月間想定しています。

A（長原副町長）

②町としては、1億円くらい見込んでいます。

Q（杉本岳大議員）

①HUCカードを設置していない事業所の支援は。

②クラフト関係の事業者に向けた支援策は。

A（産業振興課長）

①現在、協議中です。

②多くの事業者の方に、お金が流れる仕組みを作ります。

Q（正満正義議員）

①信用保証料、利子補給の現在の件数は。

②出前イーツの利用者数、しごとコンビニの登録者数と事業所の登録数は。

A（産業振興課長）

①手続されている方は、総体で25～26件と聞いています。

②出前イーツは、4月10日現在254件です。

登録者数は、70名を越えており、事業所数は7～8件から仕事依頼がきています。

Q（安原芳博議員）

子ども用、大人用マスクの内容は。

A（産業振興課長）

しごとコンビニで、既に学校に400枚配布し、さらに8000枚作って必要とする方に配布をと考えています。

Q（山家祥幸議員）

①家具クラフト製作は、新築のキトウシケビンの家具設備ですか。

②暮らし体験館に置く家具製品が高価過ぎないか。

A（産業振興課長）

①現在ケビン14棟、内6棟に見本品として預かっている家具を返却し、新たに製作します。

A（東川スタイル課長）

②家具のほかに、運用するための環境整備などに活用しています。

Q（鈴木哉美議員）

消毒液が手に入りにくい状況ですが、代替品と支援は考えていますか。

A（企画総務課長）

現在、次亜塩素酸水はかなり備蓄しています。

事業者の方など、要望があれば、マスクと合わせて対応を考えています。

一般質問 ここが聞きたい

（５議員が登壇）

問 新型コロナウイルス対策は
答 町独自の施策も行い対応

安原　芳博

（一問一答方式）

質問

町の経済対策について。

町長

第一弾の経済対策として、国や道、あるいは商工信用組合が実施している融資に対して利子補給、保証人費用を町が負担します。

スキー場の早期閉鎖を受け、シーズン券の購入者に対して、ＨＵＣカードに半額分のポイントを加えて返すことで町の中で消費をしていただこうと考えています。

町中にはカフェなどの商工業者が、温泉地には宿泊施設が数多くあることからも、今後、国の状況や地元の商工会などと協議をしながら第二弾の対策も検討していきます。

質問

新型コロナウイルス発症者に対して診療所は

①定期的に通院している方が発熱した場合、電話をすれば診てもらえるか。

②定期的に同じ薬を処方されている方が、電話をして薬だけをもらうことができるか。

③高齢者で体力がない方が発熱をした場合、訪問診療が受けられるか。

診療所事務長

①高齢者の場合はすぐ重篤になってしまう場合もあり、早めに診療所に電話していただくか保健所に直接電話して指示を仰いでください。

②基本的には医師の診断が必要ですのでまずはご連絡ください。

③医師が訪問診療をするべきかどうかを判断します。

質問

東川の小中学校の休校中の学習状況は。

教育長

休校中、保護者宛にメールや、重要なものについては郵送などで連絡を欠かさず行っております。

学習面ではプリントなどの課題の配付をしている他、ｅライブラリという各家庭で自分の習熟度に応じてドリルをダウンロードして課題に取り組む体制を整えており、ある程度利用されているという状況です。

本来2月末から3月に履修すべきだった単元は、学年が上がった4月、通常登校が始まった時からうまく溶け込ませて授業をやっていきます。

必要に応じて授業時間を少し長くしたり、今後、ゴールデンウイークや夏休みをどうするか、先生方と協議して対応します。

中学3年生は、既に履修を終えております。

小学6年生は、中学校に上がってしまいますので、未履修単元については、中学校に引き継ぎます。

質問

学童保育、放課後子ども教室の状況は。

教育長

学童保育はクローズしないでずっと運営をしておりますが、指導員も子どもを持つ親であったりと指導員の確保が難しいことから、保護者が仕事を休めなくて預けざるを得ない方を受け入れている状況です。

毎日数時間毎に消毒などを行い、感染リスクが最低限になるよう対応して運営しています。

それぞれの学習ができるような放課後子ども教室を3月中も開催する予定でありましたが、感染リスクが高いということで、中止しております。

地域交流センターゆめりん内学童保育

問 酒造プロジェクトは
答 町の価値を高める施設

飯塚　達央

（一問一答方式）

質問　公設民営の酒造施設の建設が予定されていますが、公設でつくる意味と目的は。

町長　良質の米と水を活用したお酒は町の特産物の象徴になり、町のイメージや町の価値を高める大きな役割を果たします。

酒蔵が一つの観光資源になり、町中を多くの方が車で通り、地域の消費が伸びます。

建設には国の補助金を活用し不足分を町が借金しますが、その金額相当分を事業者が前払いし町の一般財源は使いません。

建物施設は町所有のため、仮に事業者が辞めてもその施設は残り、次に貸すことができます。

事業者の3家族6人が移住し人口が増え、雇用も増えます。

地域の消費が伸び、住民税の増加に繋がり、地方交付税が増えることで、住民の福利厚生に大きな貢献を果たします。

質問　プロポーザル方式は公募期間が約3週間と短く、町のホームページのみと方法も限定的でした。

町長　選定の条件を皆さんにも明示するために公募を取り入れました。

公募の告知はネットで拡散されたので、期間も含め適正な公募だと考えます。

質問　酒造の経営見通しや、年間の売上目標、町との取り組みは。

町長　年間の売上高については目標としては分かっていますが、事業者が努力し経営を安定的に乗せることに期待します。

町ではお酒をふるさと納税の株主優待として積極的に利用します。

質問　公共施設が増えていくと維持管理費の増加が懸念されます。

町長　公共施設の多くは借金がなく、国のお金とふるさと納税で町の財源を使わずに運営できています。

これらは負の財産ではなく、プラスの財産です。

各種施設を運営していくのに、人口減や少子高齢化が予想される住民のみならず、町外の多くの人たちに利用してもらえるよう考えています。

修繕費も町の一般財源を使わずにやっていこうとしています。

酒蔵建設予定地（西2号北23番地）

問 GIGAスクール構想は
答 研修などで学校を支援

質問　国が推進するGIGAスクール構想の町の取り組みは。

教育長　一人一台のパソコンを用いた授業を目指して、各学校に高速ネットワークを整備します。

ソフト面では、先生向けの体験会を実施し、各学校にICT担当の先生を設け、その方を中心に各学校での研修会を開催します。

ICT推進員を東川町教育委員会で雇い入れて、各学校に巡回して支援することも検討しています。

問 キャンモアスキー場に人工降雪機を
答 具体化に向けて検討

山家　祥幸

質問

暖冬の異常気象によりスキー場は雪不足で予定通りにオープン出来ない異常事態となりました。

コロナウイルスの関係もあり、2月29日迄の53日間の営業で2700万円の赤字との事です。

冬期における町民の雇用・健康維持・子ども達への教育的な観点からも町にとっては重要な施設と考えます。

最適なゲレンデとして、小・中・高校のスキー授業に多く利用されており、益々期待できるスキー場です。

人工降雪の設置により営業日数の確保ができ公社経営には欠かせないと思いますが人工降雪機の設置を検討してはいかがでしょうか。

町長

人工降雪機の導入は冬期の町民の雇用、健康維持、子ども達の教育、サービス向上の観点から、安定した収益確保には効果が高いと考えております。

設備投資は水源対策を除き3億5000万円と圧雪車4500万円の試算が出てきております。

家族旅行村エリアは水源確保が課題であります。

人工降雪機で使用する必要な水量を湧水状況など、令和2年度以降調査をし、その結果に基づき具体化していきます。

再質問

スキー場は冬期の公社の収入源であります。

水源の確保が課題でありますが、じゃぶじゃぶ池の改修なども考えてみてはいかがですか。

夏期にゲレンデ整備を行い、少ない雪でオープン出来るように緑化整備も必要ではないでしょうか。

索道とゲレンデ管理の保守専従の職員配置も考えてはいかがですか。

町長

キトウシ森林公園の冬、大雪山の冬をどう生かすか、町内の冬も含めて収益拡大と住民福祉の向上に役立つことが大きな課題であります。

人工降雪機の設置は総合的に判断をして今後検討していきます。

再々質問

国内には468ヶ所のスキー場があり175ヶ所のスキー場が人工降雪機を設置しております。

長野県の軽井沢スキー場は250台を設置し、11月の第一土曜日にオープンをしております。

情報収集を行い設置に向けて調査研究の継続を検討ください。

町長

キトウシ森林公園の経営安定のためには冬をどう活かすか、今年は予定より3週間遅れで年末年始もオープン出来ない状況でした。

公社は赤字でいいことにはなりませんので、住民福祉の増進という視点からも調査研究を重ね、充分検討します。

キャンモアスキービレッジ（3月上旬）

問 教職員の変形労働時間制の導入は

答 個々の教職員の判断で

鶴間　松彦

（一問一答方式）

質問　来年の４月から教職員の変形労働時間制の導入が可能になりますか。

教育長　今年度より時間外労働の上限規制、令和３年度より変形労働制の導入など法改正があったと認識しています。

質問　この法改正は、教育の現場では現実的ではなく制度の導入は難しいのではないですか。

教育長　各学校の教職員の勤務実態を調査したところ、時期によっては時間外労働が増加しているが、恒常的ではないと思います。

部活動指導員などの人員増強、ＩＣＴ機器の整備などで環境整備していきたいと思います。

制度をメリットと考えるのなら活用し、デメリットと考えるのなら従来通り有給休暇などで調整をすれば良いと思います。

質問　教育長の考えと国が考える働き方改革は一致していないのではないですか。

教育長　ＩＣＴ機器のシステムの活用は、業務負担の軽減となり、繁忙期に備え夏休み時期などに勤務時間を調整する変形労働時間制度は大いに活用し教職員の時間外労働を削減していきたいと思います。

問 奨学金のための基金の創設を

答 他の財源で確保する

質問　大学進学奨学金助成制度について伺います。

教育長　企業版ふるさと納税を活用し、入学時に一時金と二年次以降に一定額の奨学金を支給する制度になっています。

質問　今年度、さらに増額される見通しがあると聞いているので、単年で使うのではなく基金にして将来に渡って奨学金制度を実施するようにはできませんか。

教育長　企業版ふるさと納税を基金として積み立てることができるのであれば検討したいと思います。

問 東京オリンピックの機会は

答 インバウンドの招致を

質問　東京オリンピックを通じて平和についての考えを伺います。

町長　自治体レベルでもお互いの国や地域のことを考えて助け合うようなことを目指していきたいと思います。

質問　東京オリンピックの機会を町としてどのように考えていますか。

町長　マラソン競技が札幌で開催されるので世界の人たちに東川をＰＲしインバウンド観光客を招致していきたいと思います。

問 民有林の購入基金の設立を

答 積立財源を活用

質問　森林環境贈与税を基金として積み立て、将来の民有林の購入に備えることはできませんか。

町長　森林の付加価値を高めるため単年で使い切っていきたいと思います。

民有林の購入には、別の基金に積み立てた財源を活用していきたいと思います。

問 町立日本語学校経営リスク対策は

答 多国から受入れ、柔軟な財源対応

鈴木　哉美

質問

日本語学校事業の経済効果の一つとして、せんとぴゅあの運営費が賄われています。

新型コロナウイルスの流行や、海外情勢の悪化などにより、留学生が入国できない状況が長期化した場合の経営リスクとその対策についてどう考えていますか。

町長

今までの経験から、学生の受入れ対象国を多く確保することが大切で、今後はミャンマー、ロシアのモスクワ大学・サハリン大学などのほか、北米やヨーロッパからの受入れも目指します。

せんとぴゅあの維持管理費については、年間４５００万円程度です。

日本語学校を閉鎖した場合の代替財源として、文化庁の「文化財の保存と活用の一層の取組の推進及び公立文化施設の適正管理の推進の取組等について」の中で、文化財の保存・活用に係る財政措置があります。

せんとぴゅあで行っている指定文化財の展示及び運営の費用に対し1/2の支援を受けられますが、申請していません。

もう一つは、文化財指定している作品や資料に対し国からの財政措置があり、今後の指定予定も加えると２２００万円程度になる計画です。

当面は地方創生推進交付金の活用もあり、適正な管理状況となっており、万が一の場合にも柔軟な対応ができます。

再質問

財政措置は申請から交付まで時間がかかりますし、現在の特別交付税措置もいつまで続くか分からないこともふまえて、この先10年の経営計画について伺います。

町長

いろいろな懸念材料がありますが、一国に頼らず多国との共和・共生・共栄の姿勢が大事です。

特別交付税は奨学金的な制度なので、突然廃止ということはないと思っています。

現在３００人の留学生を10年後には４００人くらい受入れられるよう宿泊と教室の確保に努め、その結果多方面において住民福祉の向上に繋がるものと考えます。

再々質問

留学生と町民が共生するために、双方が学び合うプログラムやシステムが不足していませんか。

町長

自治振興会の行事での交流や、社会福祉協議会が中心となった日本語会話の会の他にも、シニアクラブ、文化連盟などのサークルが、高校生国際交流写真フェスティバルや盆踊りなどを通じて交流をしています。

多文化共生室では国際交流員も協力し、外国人の相談にも応じていますが、高齢者が留学生と一緒に日本語を学び日本の文化を教えていく機会も大切と考えます。

2月25日開催の東川日本語学校スピーチコンテスト

（令和２年３月９日～16日）

議　決　の　内　容	結　果
・9,846,000千円（前年度比11.43％増）とする ・205,900千円（前年度比5.97％増）とする ・435,800千円（前年度比3.69％減）とする	原案可決 〃 〃
・12,422千円を減額し、総額9,052,737千円とする ・新型コロナウイルス緊急対策のため6,300千円を増額し、総額9,059,037千円とする ・11,922千円を減額し、総額441,568千円とする	原案可決 〃 〃
・子ども・子育て支援について町を挙げて取り組むため制定 ・情報通信技術を活用した行政の推進等に関する法律の名称変更に伴う改正 ・機構改革に伴い、「税務課」と「定住促進課」を「税務定住課」とし、「文化レクリエーション課」と「交流促進課」を「文化交流課」とする改正 ・住民基本台帳法の改正により住民票の除票の写し等及び戸籍の附票の除票の写しの交付が制度化したことから、交付に際し手数料を徴収する改正、通知カード廃止に伴う再発行手数料の削除 ・放課後児童支援員について、省令による令和２年３月31日までの経過措置が終了したことに伴い経過措置を延期する改正 ・無料で参加できるわくわくプレイス利用者と学童保育利用者の費用負担の権衡を取るため学童保育料の引き下げの改正 ・北海道河川法施行条例の改正に伴い水利使用料等について改正 ・新栄地区の住居表示が施行されたことにより新栄公園の住居表示が変更になったことから、条例中の新栄公園の位置を改正 ・長時間型と短時間型で均衡ある負担軽減を図るため短時間型預かり保育に一部無料の時間を設ける改正 ・委員の定数を６人から10人以内とする改正 ・町の機構改革に伴い各常任委員会の所管課の改正	原案可決 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃
・善行表彰４名２法人（合田眞澄氏、佐藤茂氏、山田幸子氏、松田弘子氏、株式会社ホクリク、株式会社良品計画）、一般功労表彰１名（小松幹夫氏）職員表彰2名（鬼塚幹雄氏、片山孝司氏）	原案同意
・西４丁目道路及び西５号西２丁目道路の廃止及び認定 （仮称）南町１丁目団地宅地造成における南５条道路の廃止及び認定 ・各地区コミュニティセンターなど21施設について指定管理を行う（5年間） ・ヨーロッパ家具デザインアーカイブス構築用備品（織田コレクション）の取得 ・定住促進対策事業用共同住宅（東川暮らし体験館２号館）の取得 ・検討項目が多岐に亘り、検討範囲が当初の見通しを上回るものとなっているため設置期間を令和３年３月30日までに延長	原案可決 〃 〃 〃 〃
・安原芳博議員より、意見書について趣旨説明	原案可決
・薦田敏次議員より、決議について趣旨説明 ・総務文教・産業建設・議会運営の各委員長からの申し出	原案可決 〃

（令和２年３月 27 日）

議　決　の　内　容	結　果
・641,710千円を増額し、総額9,700,747千円とする	原案可決

（令和２年４月 10 日）

議　決　の　内　容	結　果
・93,000千円を増額し、総額9,939,000千円とする	原案可決
・179,748千円を増額し、総額9,880,495千円とする	承　認

区　分	開　催　日	議　件　名
第３回全員協議会	令和２年３月２日	1）令和２年度予算の概要について 2）令和２年度大雪地区広域連合予算の概要について 3）織田コレクションの取得について 4）その他 5）議会運営委員会報告について 6）その他

第１回定例会の議案審議結果

区　分	議　件　名
当初予算	・令和２年度　東川町一般会計予算について ・令和２年度　東川町公共下水道事業特別会計予算について ・令和２年度　国民健康保険東川町立診療所特別会計予算について
補正予算	・令和元年度　東川町一般会計補正予算（第７号）について ・令和元年度　東川町一般会計補正予算（第８号）について ・令和元年度　国民健康保険東川町立診療所特別会計補正予算(第２号)について
条　例	・東川町子ども・子育て支援条例の制定について ・東川町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について ・東川町課設置条例の一部を改正する条例の制定について ・東川町手数料条例の一部を改正する条例の制定について ・東川町放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について ・東川町留守家庭学童保育料徴収条例の一部を改正する条例の制定について ・東川町普通河川管理条例の一部を改正する条例の制定について ・東川町立公園条例の一部を改正する条例の制定について ・東川町幼児センター条例の一部を改正する条例の制定について ・東川町社会教育委員条例の一部を改正する条例の制定について ・東川町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について
人事案件	・被表彰者の推薦について
その他案件	・町道路線の廃止及び認定について ・指定管理者の指定について ・財産の取得について（織田コレクション） ・財産の取得について（東川暮らし体験館） ・東川町議会改革等特別委員会の設置期間の延長について
意見書	・「子どもの医療費無料化制度の拡充」を求める意見書について
その他	・「民族共生の未来を切り開く」決議について ・閉会中の所管事務等の調査の申し出

第１回臨時会の議案審議結果

区　分	議　件　名
補正予算	・令和元年度　東川町一般会計補正予算（第９号）について

第２回臨時会の議案審議結果

区　分	議　件　名
補正予算	・令和２年度　東川町一般会計補正予算（第１号）について
その他	・専決処分の承認を求めることについて（令和元年度東川町一般会計補正予算第10号）

全員協議会の開催状況

区　分	開　催　日	議　件　名
第１回全員協議会	令和２年２月12日	1）共生・共和・共栄のまち宣言について 2）酒造プロジェクトプロポーザルの結果について 3）第2期 東川町まちひとしごと総合戦略の策定について 4）企業版ふるさと納税制度説明と活用方向について 5）その他
第２回全員協議会	令和２年２月20日	1）織田コレクションの取得について 2）令和２年度予算編成の状況について 3）暮らし体験館２号棟の取得について 4）学校のGIGAスクールPC購入について 5）その他

「民族共生の未来を切り開く」を決議

先住民族アイヌを主題とした日本初の「国立アイヌ民族博物館」と「国立民族共生公園」等からなるウポポイ（民族共生象徴空間）は、国では年間来場者100万人の目標を掲げ、道内においては官民一体となって誘客活動に取り組んでおり、道内各地のアイヌ文化振興の取り組みや食・観光等の地域の多様な魅力とつなげることにより、国内外への総合的な情報発信の強化となり、国民理解の促進が大きく期待される。

東川町議会は、ウポポイ開設を機に、アイヌの人々の誇りが尊重される社会の実現が図られ、北海道が魅力ある大地であり続けるため、東川町民の協力を得て「民族共生の未来を切り開く」決意をここに表明する。

山の祭り

意見書を採択し、議長名で北海道知事に送付しました。

「子どもの医療無償化制度の拡充」を求める意見書

2017年に北海道が実施した「子どもの生活実態調査」では、全国平均を上回る5人に1人が貧困状態にあり、経済的理由で受診を断念せざるを得なかった世帯が17・8％、非課税世帯では32・6％と高いことが分かった。

医療費無料化の取り組みが広がっているが地域によって格差があり、「子どもの医療無償化の拡充」は、幅広い道民の願いになっております。

一日でも早い改善が求められている。

よって、以下を要望する。

記

1．お金の心配をせずに必要な時に医療機関を受診できるように、北海道の子ども医療費助成制度を拡充すること。

議会を傍聴しませんか

次回は6月18日～19日の予定です。

町議会では、町民の暮らしに関する重要な事柄が審議されています。

議場は、役場3階、傍聴席は30席あります。団体の傍聴は、資料の準備もありますので、事前にお知らせください。

議会事務局
82－2111

町民と議会の意見交換会

開催日　令和２年２月22日　午後６時30分

❶政務活動費について

問「東川町議会政務活動費の交付に関する規則」の中に「証拠書類等を整理保管し」とありますが、「等」をのぞき「証拠書類及び正確な領収書を整理保管」と改正すべきと思います。

議領収書の添付は義務付けられていますが、領収が取れない交通機関などもあり、断定的な定義でなくても整理はできると考えますが、一般常識をふまえて審議していきます。

❷日本語学校事業について

問配布資料の「日本語教育事業実施による町内経済循環（H31年度予算ベース）」について詳しく説明してください。

議奨学金４億円と留学生の自己負担額を合わせて、町内で５億４０００万円以上消費されています。

その余剰部分も含めて、東川振興公社の施設設備等負担金の償還や教職員の人件費等が含まれる町立日本語学校運営費、せんとぴゅあー・Ⅱの管理運営費や起債償還などに充当されて、最終的に東川振興公社の指定管理料の８０００万円分は、一般財源からの支出がなくなります。

問この資料では、振興公社、町立日本語学校、北工学園、町の４つが混在していて意味がわからないので、それぞれの収支を分けて説明してください。

議留学生の授業料を半分助成しますが、残りの半分は留学生本人が負担し、国からの助成も含めて校納金として約１億円が入ってきます。

外国人留学生支援事業として４億円歳出するために、国から８割の３億２０００万円入り、一般財源から残り２割を出しています。

校納金は町立日本語学校と北工学園に入りますので、町の日本語教育事業としては両方に支出となります。

誤解なく理解していただけるよう今後も説明に努めます。

❸新型コロナウイルス感染対策について

問町内で感染者が増加した場合の病床の確保などの対策は。

議東川町ホームページのトピックスと、東川町アプリでそれぞれ留学生に対する対応、検査の結果、マスクや手洗いうがいについてなどの注意喚起をしており、公的機関の中での張り紙掲示や町の広報、町内会で回覧する行政情報などでも周知します。

感染疑いの場合は上川保健所が担当ですが、町立診療所でも連絡体制をとっており、入院の場合は旭川市立病院が感染症指定病院です。

❹日本酒製造プロジェクトについて

問官設民営ということですが、どういう経緯で議会でどのような議論がなされたのですか。

議最初は、町と酒造会社を仲介した方がいて、東川には良い水と米があるので酒造りも考えてはどうかという話があったと聞いています。

酒造は国の免許が必要ですが、新規取得は難しく、移設か譲渡となるものの、町としても酒造りが町の発展に寄与できるのではと考えたようです。

議会には２年前くらいに情報提供があった後に、いろいろな条件をクリアし今年プロポーザル方式で業者を募ることになりました。

酒蔵ができる環境が整えば我々も賛成していきたいと思います。

問主体は誰ですか。

プロポーザル以前に決定事項だったのではないかとも思われますが、どのような募集を

し、このプロジェクトにどういう効果があると考え、予算についてはどうなっていますか。

議 主体は東川町であり、プロポーザルで事業者から示された事業計画内容に対し町との合意ができたもので、その内容については議会の議決要件です。

募集は約1ヶ月し、1社の応募でしたが、全て白紙の中で行っていくのは難しく、事前にある程度のすり合わせは必要かと思います。

日本酒は東川町内で生産を完結できるという点で、特産品としてふるさと納税の返礼品にも活用できます。

2月12日にプロポーザルの結果報告があり、建物、設備機械全部含めて3億5000万円の予算で、国の補助金と辺地債を使う方向で、3月議会に提案される予算に盛り込まれます。

問 移設後の経営見込みは大丈夫ですか。

議 老朽化した酒蔵を再建するには適さない酒造りの環境があり、岐阜から移設するとのことですが、町が負担する2割相当分を償還財源となる委託金として前納してもらいます。

3世帯6名が移住し、町内のパート雇用も見込まれ、初期投資がない分2，3年目には黒字化の見込みです。

❺町と議会の関係について

問 酒蔵や、美術館の建設など新聞や雑誌で既成事実として報道されており、後戻りできない状態で議会にかけられるという状況に、町民はとても不安です。

議 過去にも同様な例があり、議会としては抗議しています。

今回も2月12日の全員協議会の中で抗議し、町からは謝罪があり、さらに20日にも全員協議会が開催され詳しく説明を受けたので、議会としても注視しています。

❻地下水の検査について

問 地下水の水質検査は何年ごとに実施ですか。

過去の検査結果は数値のみの表記ですが、最近は家庭菜園で使う化学肥料の影響も心配なので、3年に一度くらいは検査し、過去の数値を比較値として載せて欲しいです。

議 全町水質検査は5年に一度、町内の定点検査は毎年行っています。

過去の数値との比較は公表するよう申し入れます。

町内には飲料不適の地層もあり、組合を作って管理する給水箇所も出たり、水質が不安定な箇所もありますので、慎重に検討するように伝えます。

❼公共下水道について

問 下水道料金の最低料金は一世帯3人以下で2450円ですが、1人世帯はもう少し安くできませんか。

議 新年度予算はおおかた確定していますが、議会からも要望します。

❽町内会について

問 町内会を条例化し、役場窓口で転入手続きの際に、町内会未加入は不利益があることを周知していただきたい。

議 現在町内会は任意団体で、加入脱退は自由が基本ですが、転入者には加入をお願いしており、さらに踏み込んでできることについて町と協議していきます。

❾議会の中継について

問 定例議会及び臨時議会の音声を役場庁舎内で生放送できませんか。

議 音声によって業務に支障がないか、場所を定めて放送するかなど議会の公開方法を検討させてください。

❿議長の一般質問について

問 議長の一般質問が一度もないので機会を作ってください。

議 制度上は問題なく質問できますが、他の議員の活発な議論によって必要を感じていません。

全員協議会や委員会では発言しています。

⓫監査委員について

問 議会選出監査員の仕事内容を教えてください。

議 毎月の例月公金出納検査、定例監査、財政支援団体関係の監査、各種協議会出席などがあります。

意見交換会

令和元年度　町民と議会の意見交換会アンケート集計結果

＜開催状況＞

出席者数	回答数	回答率
22	12	55%

問１．あなたの年齢は？

～20歳代	0	0%
30歳代	0	0%
40歳代	1	8%
50歳代	0	0%
60歳代	6	50%
70歳代～	5	42%
無　回　答	0	0%
合　　計	12	100%

問２．あなたの性別は？

男	12	100%
女	0	0%
無　回　答	0	0%
合　　計	12	100%

問３．あなたのお住まいの地域は？

第一地区	1	8%
第二地区	4	33%
第三地区	0	0%
西部地区	2	17%
中央地区	5	42%
無　回　答	0	0%
合　　計	12	100%

問４．この意見交換会の開催を何で知りましたか？

新聞折込チラシ	7	47%
町　広　報	2	13%
ホームページ	1	7%
防災無線	1	7%
知人や議員	3	20%
そ　の　他	1	7%
無　回　答	0	0%
合　　計	15	100%

（その他）
●せんとぴゅあⅡの案内

問５．議会報告会の内容はわかりやすかったですか？

わかりやすい	3	25%
わかりにくい	3	25%
どちらでもない	5	42%
そ　の　他	0	0%
無　回　答	1	8%
合　　計	12	100%

問６．意見交換会の時間はどうでしたか？

短かった	4	33%
長かった	0	0%
ちょうど良い	6	50%
そ　の　他	0	0%
無　回　答	2	17%
合　　計	12	100%

●夜では無く日中に実施してほしい。
●無駄な時間が多かった。

問７．意見交換会の開催について、どう思われますか？

地区別に開催	1	7%
今後も開催	9	64%
開催の必要はない	0	0%
内容を見直す必要	2	14%
そ　の　他	0	0%
無　回　答	2	14%
合　　計	14	100%

●議員の自己紹介をやめて、質問時間を多くしたらどうでしょうか。
●時間がたりない。

問８．意見交換会に対する感想・ご意見をお聞かせください。

●質問が多岐にわたりますが時間に余裕をもって実施していただきたい。
●時間があいかわらず短いです。なので、昼と夜の２回行ってほしい。夜なので参加できない人（女性）が多かった。
●無意味だった。行政に対する話に議会への話し答え方か、色々あると思う。
●意見のある方は事前に質問書の提出。

問９．東川町議会に対するご意見・ご要望をお聞かせください。

●答弁をもっと明確に短く。
●なんでもかんでも聞き入れることは無いのではないか。

議会基本条例のパブリックコメント

意見の概要	議会の考え方
現在の議員報酬では、50歳未満の議員が１名だけということからも、若い世代の人は立候補しづらい報酬（月額176,000円）なので、議員報酬を上げるべきと考えます。 報酬を上げることにより、各議員の自治意識の向上ややり甲斐が増し、町の更なる発展に尽力してくださると思います。	議員報酬については、議会改革等特別委員会において、いただいた意見も参考に引き続き調査・研究します。 なお、改正は、町長の諮問を受けた「特別職報酬等審議会」が審議し答申し、その答申を受けた町長が改正案を議会に上程するという流れです。
政務活動費の領収書不備が一部見受けられるため政治倫理に欠け、本条文に触れていると考えるので、「この条文に反したとされるときは、審査・調査し処分を検討する」との文言を追加することにより、政治倫理の意識向上になると考えます。	政務活動費については、政務活動費の交付に関する条例及び規則で定めております。今後より正確な運用を図ります。 議員の処分については他の法令でも触れられているので、ここでは、原案どおりの表現とさせていただきます。

議会日誌

２月

10日　第11回議会改革等特別委員会
12日　第１回全員協議会
14日　上川中央部議会議長会定例会議（当麻町）
17日　上川町村議会議長会定期総会（旭川市）
18日　例月公金出納検査（東川町・大雪地区広域連合）
　　第１回議会運営委員会
19日　全道監査委員協議会定例大会（札幌市）
20日　第12回議会改革等特別委員会
　　第２回全員協議会
22日　町民と議会の意見交換会
26日　第２回議会運営委員会

カタクリ

３月

２日　第３回全員協議会
　　定例会前各常任委員会
６日　第３回議会運営委員会
９日　令和２年東川町議会第１回定例会（１日目）
10～12日　各常任委員会　平成31年度予算等議案調査
16日　令和２年東川町議会第１回定例会（２日目）
24日　例月公金出納検査（東川町・大雪地区広域連合）
　　一部事務組合・大雪地区広域連合定例会（美瑛町）
27日　令和２年東川町議会第１回臨時会
　　第13回議会改革等特別委員会

クロッカス

４月

９日　議会報編集特別委員会（１回目）
10日　令和２年東川町議会第２回臨時会
15日　第14回議会改革等特別委員会
16日　議会報編集特別委員会（２回目）
22日　議会報編集特別委員会（３回目）
28日　令和２年東川町議会第３回臨時会
　　第４回全員協議会
30日　例月公金出納検査（東川町・大雪地区広域連合）

エゾヤマザクラ